丸の内北口通信 25

栃木県経営者協会、会報「とちぎ経協」1月15日新年号原稿

「雇用のフレキシキュリティを」

株式会社 開倫塾 代表取締役 社長 林 明夫

超円高は輸出企業に大打撃を与え、栃木県でも雇用不安が急速に増している。

失業は人間の尊厳を大きく損なう原因ともなる。栃木県経営者協会は全力を傾け、栃木県全体の雇用の維持と拡大のための具体的行動を起こすべきと考える。ではどうしたらよいか。

私は、北欧、特に失業率を 1.6 %にまで下げたデンマークの「雇用のフレキシキュリティ」をベンチマークすべきと確信する。生産性を大幅に向上させるためには、働く人々の仕事能力の大幅向上が不可欠だ。失業中の人々への手厚い所得保障と同時に、現代に不可欠な仕事能力の徹底訓練(例えば、英語とコンピュータ、1 つ以上の専門領域をつくること)を求めたらどうか。失業中の方々への保護と能力強化の徹底を強く訴えたい。

- 2008年12月20日記 -